

第四回 関西学生フランス文学研究会

日時 平成 27 年 8 月 29 日 (土) 13 時開始
於 大阪大学文学部本館 2 階 大会議室

第一部 (司会：松川みゆう)

- 13:10~ 植村実江 (大阪大学修士課程 1 回生)
「スタール夫人の『コリンヌあるいはイタリア』における文学論」
- 13:45~ 竹鼻智子 (大阪大学修士課程 1 回生)
「ヴィヨンとゴーチエ」
- 14:20~ 大山賢太郎 (京都大学修士課程 2 回生)
「『告白』におけるルソーのエートスと読者の関係性について」
- 14:55~ 休憩

第二部 (司会：柴田秀樹)

- 15:05~ 世良幸穂 (京都大学修士課程 2 回生)
「モリエール『女房学校』批判』と『ヴェルサイユ即興劇』についての考察」
- 15:40~ 信川智彦 (神戸大学修士課程 2 回生)
「コクトー『人間の声』とベケット『私じゃない』」
- 16:15~ 岩永大気 (京都大学博士課程 2 回生)
「サミュエル・ベケット『芝居』における意味生成の構造」
- 16:50~ 休憩

第三部 (司会：山下裕大)

- 17:00~ 川上紘史 (大阪大学博士課程 2 回生)
「パスカルにおける信仰と儀式-洗礼を中心に-」
- 17:35~ 松田真里 (京都大学博士課程 2 回生)
「プルーストの小説における動物園」